厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 御中 (FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 2 年 1 月 7 日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

\square	申請資料等の作成に密接に関与した者に認	亥当しない	
	申請資料等の作成に密接に関与した者に認	後当する(以下に関与した製品	名を記入)
製品	3名:		
製品	1名:		
	現 職 国際医療福祉大学		
	氏 名池田 俊也		

(宛 先) 〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)

03(3595)3287 (夜間直通) FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

FAX回答表	
平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・ 契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。	
	_
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 平成30年度 ロ 中成30年度 ロ 令和元年度 ロ 令和元年度 「受取額の内訳】	F
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。 平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。	
企業名:一般財団法人阪大微生物病研究会 →受取の有無: □ 有り ☑無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額	F
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料□ □ 原稿執筆料□ 当該企業の株式□ その他(□ ・)	
企業名:第一三共バイオテック株式会社(※) →受取の有無: □ 有り ☑無し ※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。 以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度	F
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 平成30年度 コ 50万円超~500万円以下	F
□ 令和元年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□)	
企業名: サノフィ株式会社 →受取の有無:	
□ 中成20年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超 □ 受取額の内訳】	<u> </u>
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
·
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度
□ 令和元年度 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他()
企業名:日本ビーシージー製造株式会社 →受取の有無: □ 有り ☑無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 500万円超~500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超 □ 500万円超
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(

_企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: □ 有り ☑無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 中成29年度 50万円以下 50万円超~500万円以下 500万円超~500万円超~500万円超 「受取額の内訳」 「寄附金(奨学寄付金含む) 「研究契約金 コンサルタント料・指導料 特許権・特許使用料・商標権による報酬 「講演料 「原稿執筆料 」当該企業の株式 「その他(
※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、 アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: →受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 平成30年度 ロ 50万円超~500万円以下 ロ 令和元年度 ロ 500万円超
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
令和 2 年 1 月 7 日
現職国際医療福祉大学
<u>氏名池田俊也</u>
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 (内線2078、2383) 03(3595)3287 (夜間直通) FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)



FAX回答表

令和元年 12月 24日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

12	申請資	資料等	等の作成	に密接	に関与	すした者	に該当し	っなり	()		
	申請資	資料等	等の作成	に密接	に関与	すした者	に該当す	トる	(以下に関与し	た製品名で	を記入)
<u>製品</u>	名:	- ,-					_				
製品	名:						_				
製品	名: <u></u>						_				
製品	名:						-				
製品	名:						_				
	<u>現</u>	職	国山	态杂点	西开东	东广、	副扩展	-			
	氏	名		大西	真		,				

(宛 先)
 〒100-8916
 東京都千代田区霞が関1-2-2
 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室
 予防接種・ワクチン分科会担当
 電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
 03(3595)3287 (夜間直通)
 FAX03(3502)3099 (健康課FAX)

FAX回答表	
平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・	
契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 平成30年度 ロ 50万円超~500万円以7	F
□ 令和元年度 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 5附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料	'
□特許権·特許使用料·商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。 平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。	
企業名:一般財団法人阪大微生物病研究会 →受取の有無: □ 有り ■ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 平成30年度 ロ 50万円超~500万円以7	下
□ 令和元年度 □ 500万円超	ı
□ 号附金(英字号付金含む) □ 研究実制金 □ コンリルダンド科・指導科 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	
企業名:第一三共バイオテック株式会社(※) →受取の有無: □ 有り ■ 無し ※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。 以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 平成30年度	ト
□ 令和元年度 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 5取額の内訳】	ı
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □特許権·特許使用料·商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
	_
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	_
□ 平成30年度 □ 50万円超〜500万円以 ⁻ □ 50万円超〜500万円以 ⁻ □ 500万円超	_
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □ スの地(
	- —
企業名:サノフィ株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度	F
□ 令和元年度 □ 500万円超 □ 500万円 □ 5	i
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式	
□その他()	

企業名:武田薬品工業株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令取額の内訳】
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料·指導料□特許権·特許使用料·商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和元年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令取額の内訳】
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ ア成29年度 ロ 50万円以下 ロ 7成30年度 ロ 50万円超~500万円以下 ロ 令和元年度 ロ 500万円超
□ 講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □ - □ その他(□ - □ - □ - □ - □ - □ - □ - □ - □ - □

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、 アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: 第一三共株式会社 →受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ア成29年度
■講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
<u>企業名:</u> →受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コース 29年度 コース 30年度 コーク 40 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10
│ □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式
□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他()

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛 (FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和元年 12 月 24 日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

	申請資	資料等の)作成に密接に関与した者に	該当しない
	申請資	資料等σ)作成に密接に関与した者に	該当する(以下に関与した製品名を記入
製品	1名:			_
製品	1名:			_
製品	名:			_
製品	3名:			_
製品	3名:			_
	<u>現</u>	職	大阪市立大学大学院医学	研究科公衆衛生学
	-	名	大藤さとこ	

)

(宛 先) 〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 (内線2078、2383) 03(3595)3287 (夜間直通)

		FAX回	答表		
		までの3か年度におい			<u>-</u>
<u>契約金</u> 	<u>等(割当て)を多く受l</u> 	<u> ナ取った年度及びその</u> 	<u>額</u> について、以下の	のとおり回答する	<u>. </u>
<u>企業名</u> :	:KMバイオロジクス株式会	社→ 受耶	双の有無: 口 有	り ■ 無し	
	平成29年度 平成30年度 合和元年度	附金・契約金等を受け	取った年度	_ □ 50万 □ 50万	おける受取額 円以下 円超〜500万円以下 5円超
	寺許権·特許使用料·	含む) □研究契約金 商標権による報酬 ≦料 □当該企業の株		料·指導料	
		月2日より一般社団法人化 法人化学及血清療法研究			発承しております。
<u>企業名</u> :	:一般財団法人阪大微生	生物病研究会_→受取の	の有無: ■ 有	り 口 無し	
	平成29年度 平成30年度 合和元年度	附金・契約金等を受け	取った年度	_ ■ 50万 □ 50万	おける受取額 円以下 円超〜500万円以下 5円超
□ 1	寺許権·特許使用料·	含む) □研究契約金 商標権による報酬 ≦料 □当該企業の株		料·指導料	
※北里第	第一三共ワクチンの生産及び生産	朱式会社(※) →受取(産技術機能を2019年4月1日に設 け取りになっていた場合、その内容	立された第一三共バイオテ	ック株式会社に承継する	こととしています。
	平成29年度 平成30年度 合和元年度	・寄附金・契約金等を受	受け取った年度]	_ □ 50万	における受取額 円以下 円超〜500万円以下 5円超
□ 〒 □ ‡ □ □ ま	寺許権·特許使用料·	含む) □研究契約金 商標権による報酬 ≦料 □当該企業の株		料·指導料	
		<u>イン株式会社</u> →受取の 附金·契約金等を受け	_	り ■ 無し	おける受取額
	P成29年度 P成30年度 予和元年度	时业 关 机业专之文门	以が千度	- □ 50万 □ 50万	7000000000000000000000000000000000000
【受取: □ { □ { □ { □ }	額の内訳】 寄附金(奨学寄付金き 寺許権·特許使用料· 講演料 □原稿執筆	含む) □研究契約金 商標権による報酬 5料 □当該企業の株			ANT ICE
	その他()		
企業名:	:サノフィ株式会社	→受取(の有無: ■ 有	り 口 無し	
	平成29年度 平成30年度	附金・契約金等を受け	取った年度	_ ■ 50万 □ 50万	おける受取額 円以下 円超 <u>~</u> 500万円以下
【受取: □ { □ } □ #	寺許権·特許使用料·	含む) □研究契約金 商標権による報酬 賃料 □当該企業の株			万円超

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 ■コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ■講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 ■ 令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ■講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(

_企業名: ジャパンワクチン株式会社→受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ■ 700000000000000000000000000000000000
※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、 アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: →受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 50万円以下 □ 平成30年度 □ 500万円以下 □ 6和元年度 □ 500万円超 □ 500万円
企業名: →受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 平成30年度 ロ 500万円超~500万円以下 ロ 500万円超 「受取額の内訳」 ロ 寄附金(奨学寄付金含む) ロ 研究契約金 ロコンサルタント料・指導料 ロ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ロ 講演料 ロ 原稿執筆料 ロ 当該企業の株式 ロ その他(
令和 元 年 12 月 24 日
現 職 大阪市立大学大学院医学研究科公衆衛生学
_ 氏 名 大藤さとこ
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 (内線2078、2383) 03(3595)3287 (夜間直通) FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛 (FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 1 年 12 月 26 日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

√	申請資料等の作成に密接に関与した者に認	核当しない
	申請資料等の作成に密接に関与した者に認	核当する(以下に関与した製品名を記入)
製品	3名:	
製品	1名:	
製品	.名:	-
製品	4名:	-
製品	5名:	-
	現 職 東京ビジネスクリニック	
	氏 夕 全川 修告	

(宛 先) 〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

FAX回答表	
平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・ 契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。	
企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 ② 平成29年度 ② 50万円以下 ○ 平成30年度 ○ 50万円超~500万円以下 ○ 500万円超~500万円以下 ○ 500万円超	F
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。 平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。	
企業名:一般財団法人阪大微生物病研究会 →受取の有無: □ 有り ☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令取額の内訳】	F
【受取額の内部】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
企業名:第一三共バイオテック株式会社(※) →受取の有無: □ 有り ☑ 無し ※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。 以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。	
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 中成30年度 □ 令和元年度 □ 500万円超	F
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
·	
企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 →受取の有無: ☑ 有り □ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 ☑ 50万円以下	_
□ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500万円超 □ 500万円	`
☑講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他()	
企業名:サノフィ株式会社 →受取の有無: ☑ 有り □ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 図 50万円以下 図 平成30年度 ロ 50万円超〜500万円以下 ロ 令和元年度 ロ 500万円超	F
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□及その他(研究費・その他	

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和元年度
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和元年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 ② 平成29年度 ② 平成30年度 ③ 中成30年度 ③ 中和元年度 ③ 1500万円超~500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□精演料□□部該企業の株式□その他(□その他(□
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 50万円以下 コ 7成30年度 コ 500万円以下 コ 6和元年度 コ 500万円超 コンサルタント料・指導料 コ特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 特計権 特計使用符 同標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: ジャパンワクチン株式会社</u> →受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 50万円以下 コ 50万円超~500万円以下 コ 令和元年度 コ 500万円超 【受取額の内訳】
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、 アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
_企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令取額の内訳】 □ 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
_企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超~500万円超 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500万円超 □ 500万円 □
令和 1 年 12 月 26 日
_現 職 東京ビジネスクリニック
_氏 名 金川 修造
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 (内線2078、2383) 03(3595)3287 (夜間直通)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 変 (J. P. A. (FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 分 年 (2月 26日 <u>申請資料等の作成への関与</u>について、以下のとおり回答する。

申請資料等の作成に密接に関与した者に	三該当しない
□ 申請資料等の作成に密接に関与した者に	ニ該当する(以下に関与した製品名を記入)
製品名:	<u> </u>
制日夕	
製品名:	
製品名:	_
製品名:	
製品名:	
現職 花孩下学	对方
E 名 (L AF	正文

(宛 先) 〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 (内線2078、2383) 03(3595)3287 (夜間直通) FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

(記入樣式(寄附金等受取))1/3
厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛 53 (アメイト)
FAX回答表
平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・ 契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。
企業名: KM/ヾイオロジクス株式会社 → 受取の有無: □ 有り 回 無し
受取有9の場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 50万円以下 コ 700万円超~500万円以下 コ 6和元年度 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 容附金(契学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許様・特許使用料・商標権による報酬
□
※KMパイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。 2成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて甲告をお願いします。
企業名:一般財団法人阪大領生物病研究会 →受取の有無: □ 有り ♀ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コマ成29年度 コケス30年度 コケス50年度 コケス30年度 コケス50年度 コケス
□ 令和元年度
□特許権·特許使用料·商標権による報酬 □諮演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
<u>企業名:第一三共パイオテック株式会社(※)</u> →受取の有無: □ 有り ☑ 無し ※北風第一三共ツクチンの矢距及び矢座技術機能を2019年4月1日に改立された第一三共パイオテック株式会社に承継することとしています。
泉北風海ドニ共プクテンの兵屋及び兵屋技術機能を2019年4月1日に以立された第一二大・イュテックは共至は一条持ちらったことという。 以前、北州第一三共から古付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年展 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 50万円以下
□ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
<u>企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社</u> →受取の有無: □ 有り 団 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 50万円以下
【受取額の内訳】
企業名:サノフィ株式会社 →受取の有無: □ 有り 四 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 平成30年度 ロ 50万円超~500万円以下 ロ 令和元年度 ロ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

(配入様式(奇術競等)のアンプラ
企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: □ 有り 収 無し
受取有りの場合、最も多い寄附命・契約命等を受け取った年度 コンロップ 当該年度における受取額 コンロップ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
□ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下
□ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】
【受取額の内部】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
<u>企業名: デンカ生研株式会社</u> →受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 一 当該年度における受取額
□ 平成29年度 □ 50万円以下
□ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下
□ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ □ンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社→受取の有無: □ 有り 四 無し
受取有りの場合、最も多い奇附命・契約令等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ 平成29年度
□ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下
【受取額の内訳】
ご寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式
□ その他()
企業名:ファイザー株式会社 →受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ 平成29年度 □ 50万円以下
□ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下
□ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □
│ □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │ │
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
こその他()
企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 口 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度
□ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以7
□ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】
□ お附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬
口講演科 口原稿執筆料 口当酸企業の株式
「子の他(

企業名:ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: □ 有り 図 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度] 当該年度における受取額
□ 平成29年度 □ 50万円以下
□ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下
□ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】
□寄附金、奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
_ (7)6(
※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が業事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、
アステラス製薬、全国ワクチン、北軍薬品産業等)。
(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
<u>企業名:</u> →受取の有無: ☐ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い奇附命・契約令等を受け取った年度] 当該年度における受取額
□ 平成29年度 □ 50万円以下
□ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下
□ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式
□その他(
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度] 当該年度における受取額
□ 平成29年度 □ 50万円以下
□ 平成20年度 □ 50万円級下 □ 50万円超~500万円以下
□ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料
□ 竹の並ん美子可り並言もフランスを利益 □ コンリングンドネー語等ネー □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ` □ コンリングンドネー語等ネー
□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式
こ時級性 こ
令和元年(2月26日)
現職 张波下学 到授
- PU 494 - LET
<u> </u>
〒100-8916 東京都干代田区霞が関1-2-2
厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当
電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)
03(3595)3287(夜間直通)
FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛 (FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和 2 年 1 月 2 日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

	申請資料等の作成に密接に関与した者に認	亥当しない
	申請資料等の作成に密接に関与した者に認	亥当する(以下に関与した製品名を記入
製品	1名:	-
	用 聯 新士智信院 総合診療利	
	<u>現職 新古賀病院総合診療科</u> 氏名 菅沼明彦	

)

(宛 先) 〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2078、2383) 03(3595)3287 (夜間直通)

	FAX回答表
. — -	平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・ 契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。
	<u>企業名: KMバイオロジクス株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ■ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 50万円以下 □ 500万円起~500万円以下 □ 500万円超~500万円超 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
	KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。 は30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。
	企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 →受取の有無: □ 有り ■ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
	企業名:第一三共バイオテック株式会社(※) →受取の有無: □ 有り ■ 無し ※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。 以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 中成30年度 □ 令和元年度 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他()
	企業名: グラクソ・スミスクライン株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 30万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超~500万円超 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
-	企業名: サノフィ株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超~500万円超 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □ その他()

_企業名: 武田薬品工業株式会社→受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 500万円
企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 50万円以下 □ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和元年度 □ 500万円超 □ 500万円 500
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ □ その他(□ +
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 令和元年度 ロ 50万円超~500万円以下 ロ 令和元年度 ロ 500万円超
企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 50万円以下 □ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和元年度 □ 500万円超 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □ その他()
企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度

企業名: ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料□特許権·特許使用料·商標権による報酬□講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ こその他(
※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、 アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
_企業名:→受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 50万円以下 □ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 6和元年度 □ 500万円超 □ 5000万円以下 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500
_企業名:→受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 50万円以下 □ 700万円超~500万円以下 □ 500万円超~500万円超 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500万
令和 2 年 1 月 2 日
現 職 新古賀病院 総合診療科
<u>氏名 菅沼 明彦</u>
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 (内線2078、2383) 03(3595)3287 (夜間直通) FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛 (FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和元年 12 月 25 日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

	申請資料等の作成に密接に関	与した者に該当しない
	申請資料等の作成に密接に関	引与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)
製品	1名:	
<u>製品</u>	3名:	
製品	.名:	
製品	1名:	
製品	.名:	
	現 職 佐賀大学医学社会	会医学講座予防医学分野
	氏名原めぐみ	

(宛 先) 〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)

03(3595)3287 (夜間直通)

	FAX回答表
	平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・ 契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。
	企業名: KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: □ 有り ■ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 70万円以下 ロ 平成30年度 ロ 50万円超~500万円以下 ロ 令和元年度 ロ 50万円超~500万円超 「受取額の内訳】 ロ寄附金(奨学寄付金含む) ロ研究契約金 ロコンサルタント料・指導料 ロ特許権・特許使用料・商標権による報酬 ロ 請演料 ロ 原稿執筆料 ロ 当該企業の株式 ロその他(
	KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。 成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。
	企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究会 →受取の有無: □ 有り ■ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 平成30年度 ロ 50万円超~500万円以下 ロ 令和元年度 ロ 500万円超
	 □特許権·特許使用料·商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
	企業名:第一三共バイオテック株式会社(※) →受取の有無: □ 有り ■ 無し ※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。 以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。
	受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 700万円以下 ロ 平成30年度 ロ 50万円超~500万円以下 ロ 令和元年度
	【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(□
	受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
. — -	□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
	企業名:サノフィ株式会社 →受取の有無: ■ 有り □ 無し
	受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 ■ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超
	【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ■講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式

_企業名: 武田薬品工業株式会社→受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 500万円 50
企業名: デンカ生研株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 700万円以下 ロ 700万円超~500万円以下 ロ 700万円超
□ その他()
企業名:日本ビーシージー製造株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 500万円
·
企業名: ファイザー株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 50万円以下 □ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和元年度 □ 500万円超 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他()
企業名: MSD株式会社 →受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 ■ 令和元年度 □ 容別額の内訳 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ■ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: ジャパンワクチン株式会社</u> →受取の有無: ■ 有り □ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 平成29年度 平成30年度	- ` `
	_
※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例:UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、 アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)	
企業名: <u>第一三共株式会社</u> →受取の有無: ■ 有り □ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 700万円以下 □ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500万円超 □ 500万円 □ 500	
	_
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額	-
令和 元 年 12 月 25 日	
現 職 佐賀大学医学社会医学講座予防医学分野	
氏名原めぐみ	
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 (内線2078、2383)	

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 (FAX番号:03~3502-3099)

FAX回答表

令和 元年 /2月 24日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

国	申請資料等の作成に密接に関与した者	に該当しない	
	申請資料等の作成に密接に関与した者は	に該当する(以下に	関与した製品名を配入)
製品	•		
製品	名:	•	
製品	名:	•	
製品	名:	•	
品獎品	名:		
	現職 富山泉辉玉石开东方	竹产作长	
	氏名 大石 知烷		!

(健康課FAX)

(宛先) **T100-8916** 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03 (5253) 1111 (内線2078、2383) 03 (3595) 3287 (夜間直通) FAX03 (3502) 3099

(記入株式(客附金等受取)) 1/3

厚生労働省健康局健康限予防接種・ワクテン分科会担当名 (FAX番号:03-3602-3089)

FAX回答表	

W # 0 0 6 # # 1. 5 X 1. 1 Proventing the second sec	
平成20年度から令和元年度までの3か年度において、企業ことに、最も事務	
	-
深約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額 について、以下のとおり	30K 7
元則元字(新司()を弘(学什的人た何度なせるの前にっし、――――――	
(************************************	37 30
一	н т

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
企業名:KIIバイオロジクス検式会社 → 受取の有無:口 有り 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年園 当該年度における受取額 ロ 平は29年度 ロ 50万円以下
□ 令和元年度 □ 50万円超 □ 500万円超
口特許権・特許使用料・商標権による報酬 口購演料 口原稿執筆料 口当該企業の株式 口その他 (
※KMパイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。 平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。
企業名:一般財団法人阪大阪生物病研究金 一受取の有無: 口 有り 山 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 平成30年度 ロ の利元年度 ロ 会和元年度
【受取額の内訳】 □ 書附金(奨学寄付金含む)口研究契約金 ロコンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による顧酬
口牌演判 口原稿執筆料 口当該企業の株式 口その他 (
<u>企業名:第一三共パイオテック株式会社(※→受取の有無: □ 有り</u> 無し ※北京第一三共ワクテンの生産及び生産技術者能を2019年4月1日に設立された第一三共パイオテック株式会社に承継することとしています。 以前、北京第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った母度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 平成30年度 ロ 50万円超~500万円以
□ 〒刊ル平医 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式
<u> </u>
企業名:グラクソ・スミスクライン株式一受取の有無: 口 有り 日 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年園 当該年度における受取額
□ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 150万円超~500万円以 □ 令和元年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 □請演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
企業名:サノフィ株式会社 一受取の有無: 口 有り 日無し
受取有りの場合、最も多い客附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 平成30年度 ロ 50万円以下 ロ 50万円超~500万円以
【受取額の内配】 口寄附金(奨学寄付金含む)口研究契約金 ロコンサルタント料・指導料 口特許権・特許使用料・商標権による報酬 口購演料 口原稿執筆料 口当該企業の株式
口その他(

(配入株式(寄附金等受取)) 2/3	; ! !
企業名:武田薬品工業株式会社→受取の有無: □ 有り 回 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度にお ロ 平成29年度 ロ 平成30年度 ロ 50万円	以下 粒~500万円以
日本化学度 「受取額の内訳」 「一等附金(奨学寄付金含む)口研究契約金 ロコンサルタント料・指導料 「一特所権・特許使用料・商標権による報酬 「一時演料」「「原稿執筆料」「一当該企業の株式 「一その他((円超
企業名:デンカ生研株式会社 →受取の有無: □ 有り □ 無し	**
	以下 超~500万円以
【受取額の内配】 口寄附金(奨学寄付金含む)口研究契約金 ロコンサルタント料・指導料口特許権・特許使用料・商標権による報酬 口請演料 口原稿執筆料 口当該企業の株式	 1 2 - -
<u>企業名:日本ビーシージー製造株式会社</u> →受取の有無: □ 有り □ 無し	:
受取有りの場合、最も多い客附金・契約金等を受け取った年度 当該年度におけ ロ 平成29年度 ロ 50万円以 ロ 平成30年度 ロ 50万円は 「 令和元年度 ロ 50万円は	以下 翟~500万円以
口寄附金(奨学寄付金含む)口研究契約金 ロコンサルタント料・指導料口特許権・特許使用料・商標権による報酬 口購漬料 口原稿執筆料 口当該企業の株式 口その他(
企業名:ファイザー株式会社 一 一受取の有無: 口 有り 口 無し	
受取有りの場合、最も多い客附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における ロ 平成29年度 ロ スログログラ ロ コロ 50万円以	下 【~50 0万円 以
口寄附金(奨学寄付金含む)口研究契約金 ロコンサルタント料・指導料口特許権・特許使用料・商標権による報酬 口購演料 口原稿執筆料 口当該企業の株式 口その他()	
企業名:MSD株式会社 →受取の有無: □ 有り □ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年屋 当該年度における 口 平成29年度 口 平成30年度 ロ 令和元年度	下 ~500万円以
【受取額の内訳】 口寄附金(奨学寄付金含む)口研究契約金 ロコンサルタント料・指導料 口特許権・特許使用料・商標権による報酬 ロ請演料 口原稿執筆料 口当該企業の株式 ロその他 ()	

(記入様式(寄附金等受取)) 3/3
企業名:ジャパンワクチン株式会社 一受取の有無: 口 有り 口 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 平成29年度 コ 平成30年度 コ 令和元年度 コ 令和元年度 コ 50万円超~500万円以 コ 500万円超
口寄附金(奨学寄付金含む)口研究契約金 ロコンサルタント料・指導料 口特許権・特許使用料・商標権による報酬 口購演料 口原稿執筆料 口当該企業の株式 口その他(
※上記11社以外で、簡音響描されるワクテンと同じ効能・効果を有する製品が基実分科会等におり 審描され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から審附金・契約金等の がある場合は、以下に記入してください(例:UMDファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第 アステラス製薬、企画ワクチン、北甲薬品産業等)。 (受取がない場合でも「現限」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: → 型取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い客附金・契約金等を受け取った年屋 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 50万円以下 ロ 令和元年度 ロ 50万円超~500万円以 ロ 600万円超 ロ 500万円超 ロ 500万円超
口特許権・特許使用料・商標権による報酬 口講演料 ロ原稿執筆料 口当該企業の株式
企業名: →受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い客附金 型約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 平成30年度 ロ ラの万円以下 ロ 令和元年度 ロ 50万円超~500万円以
口寄附金(奨学寄付金含む) 口研究契約金 ロコンサルタント料・指導料 口特許権・特許使用料・商標権による報酬 口購演料 口原稿執筆料 口当該企業の株式 口その他(
^{令和} 元年 /2月 24日
盟 雕 島山県衛生石市完产日 戸下長
医名 大石 知顺
〒100-8916 東京都干代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康腺予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03 (5253) 1111 (内線2078、2383) 03 (3595) 3287 (夜間直通) FA:03 (3502) 3099 (健康牌FAX)

厚生労働省健康局健康課予防接種・ワクチン分科会担当 宛 (FAX番号:03-3502-3099)

FAX回答表

令和元年 12 月 26 日 申請資料等の作成への関与について、以下のとおり回答する。

□ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当しない
■ 申請資料等の作成に密接に関与した者に該当する(以下に関与した製品名を記入)
製品名:クアトロバック皮下注シリンジ
製品名:テトラビック皮下注シリンジ
製品名:エンセバック皮下注シリンジ
製品名:ジェービックV
製品名:プレベナー13水性懸濁皮下注
製品名:プレベナー水性懸濁皮下注
製品名:A型インフルエンザHAワクチンH1N1「化血研」

現 職 福岡看護大学 基礎·基礎看護部門 基礎·専門基礎分野 教授 氏 名 岡田 賢司

(宛 先) 〒100-8916

東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当

電話 03(5253)1111 (内線2078、2383) 03(3595)3287 (夜間直通) FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)

平成29年度から令和元年度までの3か年度において、企業ごとに、最も寄附金・ 契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額について、以下のとおり回答する。

<u>契約金等(割当て)を多く受け取った年度及びその額</u> について、以下のとおり回答する。
企業名:KMバイオロジクス株式会社 → 受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度
■ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 ■コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬
■講演料 ■原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
※KMバイオロジクス社は平成30年7月2日より一般社団法人化学及血清療法研究所の主要事業を継承しております。 平成30年7月以前の申告は一般社団法人化学及血清療法研究所の内容にて申告をお願いします。
企業名:一般財団法人阪大徽生物病研究会 →受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
■ 平成29年度
■ 令和元年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□講演料 ■ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
企業名:第一三共バイオテック株式会社(※) →受取の有無: □ 有り ■ 無し
※北里第一三共ワクチンの生産及び生産技術機能を2019年4月1日に設立された第一三共バイオテック株式会社に承継することとしています。 以前、北里第一三共から寄付金をお受け取りになっていた場合、その内容も併せてご記載お願い致します。
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ 平成29年度 □ 50万円以下 □ 平成30年度 □ F00万円以下 □ 平成30年度 □ F00万円以下 □ □ 50万円超~500万円以下
□ 令和元年度 □ 500万円超 【受取額の内訳】 □ □ 500万円超
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬
□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(
企業名:グラクソ・スミスクライン株式会社 →受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コーマ成29年度
□ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料
□特許権・特許使用料・商標権による報酬
□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他()
企業名:サノフィ株式会社 →受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ■ 平成29年度
□ 平成30年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和元年度 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料
□特許権・特許使用料・商標権による報酬
■講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □ その他()

企業名: 武田薬品工業株式会社 →受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 ■ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超~500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ■講演料 ■原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
受取有りの場合、最も多い客附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コーマ成29年度 コーマ成30年度 コーク和元年度 コークのカラス コープログラス コ
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
<u>企業名:日本ビーシージー製造株式会社→</u> 受取の有無: □ 有り ■ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料□ 原稿執筆料□ 当該企業の株式□ その他(
受取有りの場合、最も多い客附金・契約金等を受け取った年度 ■ 平成29年度 □ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 500万円超~500万円超~500万円超~500万円超~500万円超~500万円超~500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ■講演料 ■原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 ■ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬 ■講演料□ 原稿執筆料□ 当該企業の株式
■その他(監修料

企業名:ジャパンワクチン株式会社 →受取の有無: ■ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 平成29年度 ■ 平成30年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ で収穫の内訳】 □ 対数年度における受取額 □ 500万円以下 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬■講演料 ■ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□その他(
※上記11社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください(例: UMNファーマ、アストラゼネカ、田辺三菱製薬、第一三共、 アステラス製薬、全国ワクチン、北里薬品産業等)。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
_企業名: →受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 ロ 平成29年度 ロ 50万円以下 ロ 平成30年度 ロ 500万円以下 ロ 令和元年度 ロ 500万円超~500万円以下 ロ 令和元年度 ロ 500万円超 「受取額の内訳」 ロ 寄附金(奨学寄付金含む) ロ 研究契約金 ロコンサルタント料・指導料 ロ 特許権・特許使用料・商標権による報酬
□ 詩演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
<u>企業名:</u> →受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 平成29年度 □ 50万円以下 □ 100万円超~500万円以下 □ 100万円超~500万円以下 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□当該企業の株式□その他(
令和 元 年 12 月 26 日
現 職 福岡看護大学 基礎・基礎看護部門 基礎・専門基礎分野 教授
氏名岡田賢司
〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2 厚生労働省 健康局 健康課予防接種室 予防接種・ワクチン分科会担当 電話 03(5253)1111 (内線2078、2383) 03(3595)3287 (夜間直通) FAX 03(3502)3099 (健康課FAX)